

Cente Technical Information

発行番号	101-0092	Rev	第2版	発行日	2015/07/30
題名	全角の大文字・小文字の表記が可能なコードの扱いに誤りがある不具合について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver4.00～Ver6.20 ・Cente exFAT FileSystem Ver1.00～Ver2.01				
影響API	fopen, rename, remove, move, finfo, chg_attr, get_attr, chg_tstamp, get_tstamp, mkdir, rmdir, opendir, ct_divide, ct_ins_clust, ct_combine fopen_uni, rename_uni, remove_uni, move_uni, finfo_uni, chg_attr_uni, get_attr_uni, chg_tstamp_uni, get_tstamp_uni, mkdir_uni, rmdir_uni, opendir_uni, ct_divide_uni, ct_ins_clust_uni, ct_combine_uni				
関連資料	なし				

注意: 本件はCente FileSystem Ver6.20の改版履歴に修正済みと記載された内容から一部修正が追加されています。その為Ver6.20にも修正が必要となります。

【現象】

全角ファイル・ディレクトリ名に対し大文字・小文字の関係にあった場合、異なったファイル・ディレクトリであると判断する場合があります。その結果、別ファイル・ディレクトリとして検索、作成してしまいます。尚、名前に全角英字、ギリシャ文字、ロシア文字、アラビア数字を使用していない場合は本不具合には該当しません。

【発生例】

以下の2つの名前のファイルは本来同一と見なすべきですが、異なったファイル名であると判断します。

abc.txt (“abc”のS-JISは0x8281, 0x8282, 0x8283)

ABC.txt (“ABC”のS-JISは0x8260, 0x8261, 0x8262)

【原因】

アルファベットのファイル・ディレクトリ名に対しては大文字・小文字を同一視する必要がありますが、全角文字に対する判定処理に誤りがありました。以下のコード領域が不具合対象となります。
全角英字、ギリシャ文字、ロシア文字、アラビア数字

【回避方法】

■プログラム修正による回避方法

修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上